

校外研修

第1学年の校外研修を実施しました。校外研修は、東風生としての基本的な生活習慣を身につけるための行事です。東風生としての自覚を促し、規律を伝えながら、教師・クラスメイトとの人間関係を形成するとともに、地元を研究する場にもなっています。

初日は、学年部長講話、生徒指導部長講話、そして担任の先生方によるオリエンテーションが行われました。生徒たちはみんな緊張した面持ちで研修に臨んでいました。

2日目は、バスにて中央青年の家でのアイスブレイクを行いました。じゃんけんやゲーム、ダンスを交えて多くの人と交流をしました。

午後はつくば研究学園都市の方へ向かい、産業総合研究所で地質標本館・サイエンススクエアと宇宙航空研究開発機構を見学しました。地質標本館では、化石や火山の仕組みを、サイエンススクエアでは、ロボットやハイテク機器を見学しました。特にサイエンススクエアでの癒しのロボットで生徒ともどもかなり癒されました。また、宇宙航空研究開発機構の見学では、宇宙服やロケットなど普段見られないものを間近で見学しました。

夕飯の後は1日目に続き、オリエンテーションを行いました。

3日目は筑波山登山です。朝8時ごろから登り始め、頂上を目指しました。天気も良く気持ちのいい風が吹く中出発しました。多くの登山者とすれ違うたび生徒が元気よく挨拶を交わしていました。野球部はゴミを拾いながら登っていました。

この3日間を通してたくさんの友達と交流して絆を深めたことでしょう。

生徒のこれからの成長が楽しみです！





